



平成24年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年 7月28日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社

上場取引所 東・大

コード番号 9818

URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹川 卯三郎

問合せ先責任者(役職名) 財務部長

(氏名) 明石 賢治

TEL 06-6685-5106

四半期報告書提出予定日 平成23年 8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,029	4.3	314	△6.9	327	△7.5	187	△8.6
23年3月期第1四半期	3,863	20.2	337	42.2	354	41.8	204	54.5

(注) 包括利益 平成24年3月期第1四半期 187百万円(△3.7%) 平成23年3月期第1四半期 194百万円(32.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	23.58	—
23年3月期第1四半期	25.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	10,919	7,965	72.9
23年3月期	11,136	7,837	70.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 7,965百万円 23年3月期 7,837百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.50	—	7.50	13.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	5.50	—	5.50	11.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 23年3月期期末配当金の内訳 60周年記念配当 2円00銭 普通配当 5円50銭 合計 7円50銭

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,250	4.1	360	3.4	380	1.7	185	△6.7	23.15
通期	16,000	4.3	860	5.0	900	3.8	470	3.8	58.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期 1Q	8,046,500株	23年3月期	8,046,500株
24年3月期 1Q	114,689株	23年3月期	114,689株
24年3月期 1Q	7,931,811株	23年3月期 1Q	8,031,952株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原発事故による計画停電の実施等により、企業の生産活動や個人消費が落ち込み、雇用や所得環境も厳しい状況にあります。

このような状況下におきまして、当社グループの売上高は、4,029百万円と前年同四半期と比べ165百万円(4.3%)の増収となりました。

また損益面では、売上増に伴ない総利益は増加しましたが、販売費及び一般管理費において、販売手数料、備品消耗品費等の増加がありましたので、営業利益は、314百万円と前年同四半期と比べ23百万円(6.9%)の減益となりました。

営業外収益14百万円、営業外費用1百万円を加減算した経常利益は、327百万円と前年同四半期と比べ26百万円(7.5%)の減益となり、法人税、住民税及び事業税等控除後の四半期純利益は、187百万円と前年同四半期と比べ17百万円(8.6%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガス出荷量の増加及び販売単価の上昇により、売上高は、3,379百万円と前年同四半期と比べ69百万円(2.1%)の増収となりました。

② アクア事業

当セグメントにおきましては、ユーザー件数の増加に伴う販売数量の増加により、売上高は、219百万円と前年同四半期と比べ41百万円(23.6%)の増収となりました。

③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、在宅医療、医療・産業ガスとも好調であったため、売上高は、430百万円と前年同四半期と比べ54百万円(14.5%)の増収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は10,919百万円となり、前連結会計年度末に比べ217百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金の減少253百万円、商品及び製品の増加45百万円と有形固定資産の増加10百万円であります。

負債は2,954百万円となり、前連結会計年度末に比べ345百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少262百万円と、未払法人税の減少120百万円であります。

純資産は7,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ128百万円の増加となりました。この主な要因は、四半期純利益187百万円による増加と、配当金の支払59百万円による減少であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値は平成23年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期累計における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を主要商品に限定し、部品等については帳簿価格を使用して実地棚卸を省略する合理的な方法により算定しております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

2 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。

なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

3 経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

4 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、当第1四半期連結会計期間において経営環境や一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前回使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,337,772	2,307,454
受取手形及び売掛金	2,653,556	2,400,000
商品及び製品	390,113	436,056
繰延税金資産	91,669	51,817
その他	415,107	519,418
貸倒引当金	△ 16,733	△ 17,196
流動資産合計	5,871,485	5,697,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	806,507	926,727
機械装置及び運搬具(純額)	880,208	970,063
土地	1,661,802	1,679,372
リース資産(純額)	107,516	105,055
その他(純額)	498,286	283,571
有形固定資産合計	3,954,321	3,964,790
無形固定資産		
のれん	809,374	765,498
その他	91,229	84,790
無形固定資産合計	900,603	850,288
投資その他の資産		
投資有価証券	194,771	195,577
関係会社株式	8,200	8,200
その他	222,041	217,624
貸倒引当金	△ 14,591	△ 14,571
投資その他の資産合計	410,421	406,830
固定資産合計	5,265,347	5,221,909
資産合計	11,136,833	10,919,460

(単位 千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,088,484	1,826,087
短期借入金	—	90,000
リース債務	32,161	33,290
未払法人税等	219,351	98,364
役員賞与引当金	20,960	6,000
その他	518,799	485,780
流動負債合計	2,879,756	2,539,523
固定負債		
長期末払金	88,878	89,251
リース債務	80,730	77,017
繰延税金負債	60,031	65,507
役員退職慰労引当金	132,287	125,018
その他	57,744	57,719
固定負債合計	419,671	414,513
負債合計	3,299,427	2,954,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	5,827,094	5,954,632
自己株式	△ 71,906	△ 71,906
株主資本合計	7,811,659	7,939,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,745	26,225
その他の包括利益累計額合計	25,745	26,225
純資産合計	7,837,405	7,965,423
負債純資産合計	11,136,833	10,919,460

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位 千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3,863,693	4,029,083
売上原価	2,319,249	2,477,335
売上総利益	1,544,443	1,551,748
販売費及び一般管理費	1,206,810	1,237,578
営業利益	337,633	314,169
営業外収益		
受取利息	268	216
受取配当金	2,979	3,430
受取賃貸料	4,335	4,172
その他	10,256	6,855
営業外収益合計	17,838	14,675
営業外費用		
支払利息	221	218
売上割引	205	268
不動産賃貸費用	399	377
その他	9	—
営業外費用合計	835	864
経常利益	354,636	327,980
特別利益		
固定資産売却益	3,705	540
特別利益合計	3,705	540
特別損失		
固定資産除売却損	1,285	28
特別損失合計	1,285	28
税金等調整前四半期純利益	357,056	328,492
法人税、住民税及び事業税	110,375	96,463
法人税等調整額	41,967	45,002
法人税等合計	152,342	141,465
少数株主損益調整前四半期純利益	204,714	187,027
四半期純利益	204,714	187,027
少数株主損益調整前四半期純利益	204,714	187,027
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 10,100	479
その他の包括利益合計	△ 10,100	479
四半期包括利益	194,613	187,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	194,613	187,507

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）
該当事項はありません。